

## 消費科目の追加・変更の手引き

消費損益計算書の日常生活費およびその他生活費には、一般的な補助科目名称が既存設定されています。

既存設定された補助科目以外に、自分で新しく補助科目を追加設定する場合には、「追加」ボタンを押して新たな入力枠（セル）を表示し、新しい補助科目を入力してください。

補助科目は日常生活費およびその他生活費にそれぞれ30科目まで追加できます。

なお、この入力画面では既存設定された補助科目名称も変更することができる仕様になっていますが、「現金」「電子マネー」「カードポイント」「普通預金」「クレジットカード」の各入力画面に既存設定された「主な相手科目」の名称は変更することができませんのでご注意ください。

また、一度「閉じる」ボタンを押して補助科目枠の追加を確定すると、それ以降、補助科目の名称の変更はできますが、増やした科目枠の削除はできなくなります。

使わなくなった補助科目は、金額をゼロにすることで対応してください。



(参 考)

### 追加しておく便利な科目

住居費	家賃、修繕費、設備維持費など
家具・家事用品費	家電品、寝具、インテリアなどの代金
保険料	生命保険、損害保険の保険料
金融手数料	口座振替、振込手数料、クレジットカードの会費など
雑費	科目分けのしづらい少額の費用
現金過不足	現金残高の過不足や使途不明金を調整する科目
小遣い	使途自由な小遣い
その他費	その他生活費で科目分けのしづらい費用

### よく利用するお店の名を科目名に使う

・・・スーパー費	・・・スーパーで使った代金を一括して計上
***コンビニ費	***コンビニで使った代金を一括して計上
レストラン XX 費	レストラン XX で使った代金を一括して計上
***ゴルフ費	***ゴルフ店で使った代金を一括して計上
XXX 楽器費	XXX 楽器店で使った代金を一括して計上
レシートの総額を入力して、例えば食費と消耗品費に分類する手間を省く	

### 趣味やショッピングに使ったものを細かく別科目にする

ファッション費	外出用衣料や贅沢衣料
美容費	美容院代・エステ代
化粧品費	化粧品
靴・バッグ費	靴やハンドバッグ
レジャー費	レジャー・娯楽費用
アクセサリー・小物費	アクセサリー・革小物・腕時計
クリーニング費	クリーニング代
日常衣料費	下着、ストッキングなど
酒・タバコ費	酒・タバコ代を食糧費と別管理
会食・喫茶費	外食代、喫茶代
昼食・惣菜費	テイクアウトの弁当や惣菜費を食費と別管理